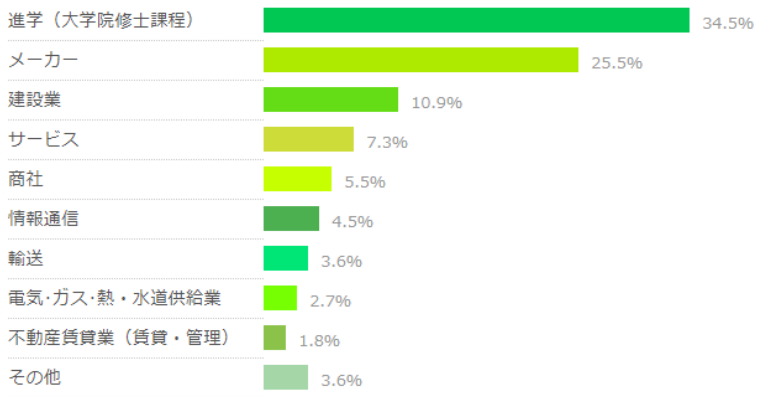
JABEEプログラム
電気電子専修プログラム説明
2年生対象

2024年4月8日(月）実施

本プログラムが目指す技術者像

広範な電気電子工学分野の発展に寄与できる技術者（専門基礎学力・技術を習得）を育成し、電気電子工学を通じて社会の発展に貢献できる**国際的に通用する**専門家を養成・輩出する

2023年3月卒 主な進路



三菱電機、本田技研工業、浜松ホトニクス、富士電機、シャープ、東京電力、住友電設、帝人、セイコーエプソン、エレコム、きんでん、小糸製作所、JVCケンウッド、チノー、ツムラ、アイシン、電源開発、東光高岳、東武鉄道、東洋製罐グループ、西日本旅客鉄道（JR西日本）、能美防災、日本オラクル、関東電気保安協会、首都高速道路、東急電鉄、東京都住宅供給公社　など

低学年次　卒業後何れの分野に進んだ場合でも柔軟に対応できる十分な**基礎学力**を養成

Power Systems, Electric Machinery 電力・電気機器

エネルギー環境システム研究室（加藤 政一 教授）
ハイパワー工学研究室（腰塚 正 教授）
電気システム制御研究室（吉田 俊哉 教授）
パワーエレクトロニクス研究室（佐藤 大記　准教授）
先端ﾍﾞｱﾘﾝｸﾞﾚｽﾓｰﾀ駆動ｼｽﾃﾑ研究室（杉元 紘也 准教授）
交通電気工学研究室（渡邉 翔一郎 准教授）

Electronic, Information Systems 電子情報システム

学習システム研究室（安達 雅春 教授）
医用電子回路研究室（植野 彰規 教授）
ディジタル信号処理研究室（陶山 健仁 教授）
知能システム研究室（日高 浩一 教授）

Electronic Devices 電子デバイス

ナノエネルギー研究室（佐藤 慶介 教授）
ナノデバイス研究室（平栗 健二 教授）
先端マテリアルデバイス研究室（森山 悟士 教授）
プラズマプロセス研究室（金杉 和弥 准教授）

学習・教育目標

プログラムを修了するための達成目標

- (A)～(F)の6つの目標を設定
- 各カテゴリーに設定された**単位数**および**必修科目**を修得

詳細は、

学生要覧・学科ホームページ

を確認しよう!!

学習・教育目標の詳細説明

学科ホームページの「JABEE関連」参照

表1　学習・教育到達目標と基準1(2)の(a)～(i)との対応

表2　学習・教育到達目標とその評価方法及び評価基準

表3　学習・教育到達目標に対するカリキュラム設計方針の説明

表4　学習・教育到達目標を達成するために必要な授業科目の流れ

TDU 東京電機大学
TOKYO DENKI UNIVERSITY

学生要覧

工学部

Tokyo Denki University Catalog

2023(令和5)年度

区分別卒業所要単位数

学生要覧p.52参照

ピンク塗部は要件を満たすように自身で科目を選択

		電気電子工学科　電気電子専修プログラム		
区分		区分単位数	学修教育目標に対応する科目区分	必要最低単位数
共通教育科目	人間科学科目	16単位（A+B） （うち、グローバル教養、技術者教養それぞれから2単位必要）	(A)人間科学科目 （うち、グローバル教養から2単位必要）	16単位
			(B)技術者教養（技術者倫理）	2単位
	英語科目	8単位	(F)英語科目	8単位
専門教育科目	工学基礎科目 専門科目	100単位 （C, D1, D2, E1, E2, Fの科目の合計単位数が100単位必要） ※1　C1、C2、C3の合計単位数が32単位以上必要	(C)工学基礎科目※1	32単位
			(D1)専門科目	31単位
			(D2)実験科目	8単位
			(E1) デザイン科目	4単位
			(E2) チームワーク科目	8単位
			(F)コミュニケーション科目	4単位
任意に選択し修得した科目		－		
合計		124単位		

※1　(C1)数学科目：6単位以上、(C2)自然科学科目：6単位以上、(C3)コンピュータ科目：4単位以上を含める

学習・教育目標（A）

人間としての教養を身につける

人間の本質や歴史、及び文化、社会とそれに関わる秩序などについてより深く考察することができる。また、国家間の関係、地球上の人々の相互依存関係について理解する。

◆ グローバル教養から1科目2単位以上の修得

学生要覧p.46参照

グローバル教養 （上部６科目から） ２単位以上	グローバリズムの政治・経済	2	択一必修
	異文化間コミュニケーション	2	
	グローバル時代の文化・歴史	2	
	国際政治の基礎	2	
	持続可能性と科学技術	2	
	グローバル社会の市民論	2	

➢ 上記を含めて16単位以上の修得

学習・教育目標（B）

技術者倫理を修得する

技術者が社会に対して大きな責任を負っていることを理解し、技術者の倫理について事例を通して考察できるようになる。

学生要覧p.46参照

◆ **技術者倫理（必修）2単位**の修得

※この科目は抽選制で、1年、2年、4年、3年の順で選ばれるが、もし低学年時で抽選漏れが続くなどして、3年次までに履修、単位修得できなかった場合は、4年次で履修登録する際に必ず、科目担当教員に事前に連絡し、相談すること。必ず履修できるように対応がある。

※電気電子専修プログラムの学生は**必修**

電気電子総合プログラムの学生は選択科目

学習・教育目標（C）

電気電子工学技術者としての基礎を十分に理解する

電気電子工学分野の諸問題を解決するため、数学においては基本的な数学手法（微分積分や線形代数など）の概念および定理の理解、自然科学（物理や化学）においては基本法則を理解し、共に具体的問題の計算ができる。また、プログラミングの基礎を理解する。

学生要覧p.47参照

以下の条件を全て満たす必要があります!!

- （C1）数学科目より**必修2科目**を含め**6単位以上**の修得
- （C2）自然科学科目より**必修4科目**を含め**6単位以上**の修得
- （C3）コンピュータ基礎科目より**必修2科目**を含め**4単位以上**の修得
- C1～C3の合計で**32単位以上**の修得

2年 前期科目	微分方程式Ⅰ	C1	2
	ベクトル解析	C1	2
	数値解析学	C1	2
	コンピュータプログラミングⅡ	C3	2
	電気数学	D1	②
	回路理論および演習Ⅱ	D1	④
	電磁気学および演習Ⅰ	D1	④
	電気電子工学基礎実験Ⅰ	D2	②
	電気電子計測	D1	2

学習・教育目標（D）

電気電子工学専門技術者としての学力を身につける

（D1）専門分野の基礎理論および知識の十分な修得と、電気電子工学全般に亘る基礎知識を修得する

電気電子工学の各専門分野における基礎知識・基本法則を理解し、具体的な計算、解析、プログラミングなどができる。また、それらの知識・技能を駆使して応用できるベースを身につける。学生要覧p.48参照

◆ 専門科目の中で**必修9科目25単位**の修得が必須

※1年次の回路基礎、回路理論および演習Ⅰ（2科目6単位）を取りこぼした方は優先的に履修すること

◆ 合計で**31単位以上**の修得

2年 前期科目	微分方程式Ⅰ	C1	2
	ベクトル解析	C1	2
	数値解析学	C1	2
	コンピュータプログラミングⅡ	C3	2
	回路理論および演習Ⅱ	D1	④
	電磁気学および演習Ⅰ	D1	④
	電気電子工学基礎実験Ⅰ	D2	②
	電気電子計測	D1	2

} 必修

学習・教育目標（D）

電気電子工学専門技術者としての学力を身につける

（D2）実験を通じて基本的諸現象の理解を深め、実際的な知識を修得するとともに実技能力を高める

電気電子工学の基本的事項について実験を通して理解し、かつ測定装置の操作方法、実験の進め方、測定データの妥当性および理論的考察などを理解する。

学生要覧p.48参照

◆ 実験科目から8単位の修得

2年 前期科目	微分方程式Ⅰ	C1	2	
	ベクトル解析	C1	2	
	数値解析学	C1	2	
	コンピュータプログラミングⅡ	C3	2	
	回路理論および演習Ⅱ	D1	④	
	電磁気学および演習Ⅰ	D1	④	
	電気電子工学基礎実験Ⅰ	D2	②	必修
	電気電子計測	D1	2	

学習・教育目標（E）

課題解決能力を高める

（E1）与えられた課題制作および回路設計を通して、種々の科学、技術及び情報を活用して社会の要請を解決するためのデザイン能力を習得する

課題に対し、与えられた制約の下で創意工夫（調査、検討、比較、発見など）して解を求めることができる。

学生要覧p.49参照

◆ 設計開発・デザイン科目から**4単位**の修得が必須
※2年生時点で2単位（ワークショップ）を取りそこねている人は必ず履修のこと

➢ ワークショップ（1前_2単位）

➢ エンジニアリング・デザイン概論（3前）

学習・教育目標（E）

課題解決能力を高める

（E2）問題点の発見や課題解決能力に加えて、プロジェクト遂行能力、創造的な学習能力、他分野の人を含む他者との協業能力ならびにチームで仕事をする能力を修得する

卒業研究では自発的な問題設定と長期にわたる作業を計画的にこなす能力を身につける。ワークショップでは、他分野の人と協業し、チームとして一つの課題に取り組む能力も身につける。

学生要覧p.49参照

◆ 研究科目から**8単位**の修得

- 電気電子工学総合ゼミ（3後、必修）
- 卒業研究（4前後、必修）

学習・教育目標（F）

コミュニケーション／
プレゼンテーション能力を向上させる

日本語においては論理的な記述力、英語については基礎的なコミュニケーションと専門分野の文献等の読解力を身につける。また、これらを駆使してコンピュータを用いた明解なプレゼンテーションができる。

学生要覧p.49参照

- ◆ 英語科目より**8単位以上**の修得
- ◆ コミュニケーション科目より**4単位**の修得
- ◆ コミュニケーション科目の中で1年前期の**電気電子工学リテラシー1単位**が**未修得の場合、単位修得が必須**

- ➢ 技術英語（3前）
- ➢ Academic Presentation（4前）

2年次前期の履修に向けて

◆ 履修に関する諸注意

- 座学講義以外に電気系実験科目が始まり、内容が深くなるので、計画を立てて勉強すること!!
- 1年次の必修科目の取りこぼしは優先的に履修・修得
- **ワークショップは前期開講なので未修得者は必ず履修すること**
- 「回路理論および演習Ⅱ（必修）」と「電磁気学および演習Ⅰ（必修）」は難しい科目なので、反復学習を心掛ける
- 実験科目はレポート作成に時間を要するので、時間の管理と折れない心が重要
  （実験中の説明をしっかりと聞くこと!）

2024年度履修登録

UNIPAの案内に従ってください

東京千住キャンパス事務部(教務担当)

☆授業に関するお知らせ（メール）

千）2024年度前期履修登録日程のお知らせ(工・未・システデザ)

工学部・未来科学部・システムデザイン工学部 各学生位

以下の日程で履修を行います。

■履修登録順次
・授業開始日は【4月6日(土)】です。
※ 4月8日（月） -10日（水）は授業日ではありません。土曜日に履修予定の科目が無い場合、【4月11日（木）】が授業開始日となります
。・履修登録の詳しい方法、スケジュールは大学のウェブサイト内の「履修の手引き」にて別途お知らせ

いたします。余裕を持って登録・申請を行ってください。■履修登録日程(1)専門科目・教職科目（教職集中科目含む）
【1回目・推奨】4月9日（火）10:00 ～ 4月10日日（水）17:00※
【2回目】4月16日（火）10:00 ～ 4月17日（水）17:00
【3回目】4月24日（水）10:00 ～ 4月26日（金）17:00 ※第1回再履修登録期間の推奨について　WebClassを利用する（コースメンバーとなります）ためには、履修登録をしておく必要があります。 授業資料の配布等でWebClassを(2・3回目の履修登録期間に 応じて、履修の追加や削除も可能です。) ※WebClass反映タイミングについて　UNIPAとWebClassは別システムのため、臨時で履修内容登録は反映されない仕様です。 各履修登録期間の終了日翌日にUNIPAの　履修登録内容がWebClassに反映されます。(2　) 人間科学科目・自然科学概論(2017~2021年度入学生)　授業開始前から受付開始になります。期間内に抽選申込を忘れずに行ってください。【抽選申込期間】：4月1日（月）10:00 ～ 4月5日（金）10：00【抽選結果発表】：4月8日（月）13：00発表予定
【追加募集(先着順)】 <1回目>4月9日（火）正午12 :00 ～ 4月10日（水）17:00（先着順） <2回目>4月24日（水）10:00 ～ 4月26日（金）17:00（先着順）※抽選申込・追加募集の詳細は、別途UNIPA掲示および「履修の手引き」でご案内します。※抽選処理の都合上、UNIPA「学生時間割表」は4月1日（月）～抽選結果発表日時まで閲覧できません(3)英語　授業開始前から受付開始になります。期間内に抽選申込を忘れずに行ってください。【抽選申込期間】：4月1日（月）10:00 ～ 4月4日（木）正午12：00 ※人間科学科目の締切より1日早いので、十分ご注意

授業・履修・学習支援に関する情報

TDU 東京電機大学 | 交通案内 | お問い合わせ | Language | サイトマップ | 資料請求

トップ ＞ 在学生・保護者の方

東京千住キャンパス在学の方

授業・履修・学習支援 −

- 学生要覧
- 履修の手引き
- 時間割・シラバス
- 年間予定
- 学習サポートセンター
- 学生アドバイザー
- 欠席届
- レポート表紙
- 授業アンケート
- 成績および進級・卒業発表について（保証人向け）

https://www.dendai.ac.jp/students/

2024年度授業日程

- **（前期）4月6日（土）～**
- （後期）9月9日（月）～

2024（令和6）年度　授業日程（工学部、未来科学部、システムデザイン工学部、情報環境学部）

2024（令和6）年度前期

2024	日	月	火	水	木	金	土	予定
4月		1	2	3	4	5	6	1～9日：オリエンテーション（4/2入学式）
							①	
	7	8	9	10	11	12	13	11日：授業開始（前期／前前期） （※土曜授業のみ4/6より先行開始。但し4/6のみオンラインを活用した講義（シラバス参照のこと）） 29日：昭和の日（授業実施日）
					①	①	②	
	14	15	16	17	18	19	20	
		①	①	①	②	②	③	
	21	22	23	24	25	26	27	
		②	②	②	③	③	④	
	28	29	30					
		③	③					
5月				1	2	3	4	3日：憲法記念日 4日：みどりの日 5日：こどもの日 6日：振替休日
				③	④			
	5	6	7	8	9	10	11	
			④	④	⑤	④	⑤	
	12	13	14	15	16	17	18	
		④	⑤	⑤	⑥	⑤	⑥	
	19	20	21	22	23	24	25	
		⑤	⑥	⑥	⑦	⑥	⑦	（30日：授業開始（前後期））
	26	27	28	29	30	31		
		⑥	⑦	⑦	⑧	⑦		
6月							1	

2024（令和6）年度後期

2024	日	月	火	水	木	金	土	予定
9月	1	2	3	4	5	6	7	11日：創立記念日 16日：授業開始（後期／後前期） （※土曜授業のみ9/14より先行開始。但し9/14のみオンラインを活用した講義（シラバス参照のこと）） 16日：敬老の日（授業実施日） 21日：前期末卒業式 22日：秋分の日 23日：振替休日（授業実施日）
							①	
	8	9	10	11	12	13	14	
							①	
	15	16	17	18	19	20	21	
		①	①	①	①	①	②	
	22	23	24	25	26	27	28	
		②	②	②	②	②	③	
	29	30						
		③						
10月			1	2	3	4	5	14日：スポーツの日 31日：旭祭準備日（休講）
			③	③	③	③	④	
	6	7	8	9	10	11	12	
		④	④	④	④	④	⑤	
	13	14	15	16	17	18	19	
			⑤	⑤	⑤	⑤	⑥	
	20	21	22	23	24	25	26	
		⑤	⑥	⑥	⑥	⑥	⑦	
	27	28	29	30	31			
		⑥	⑦	⑦	準備			
11月						1	2	1日：旭祭準備日（休講）

緑塗部が授業をしない日

https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/schedule.html

TDU

履修の手引き

2024年度前期履修情報（工学部）

工学部　授業科目配当表 ›	人間科学科目、自然科学概論の履修（抽選申込、追加募集）に関する注意事項 ›	英語科目の履修に関する注意事項 ›
専門科目の履修に関する注意事項 ›	重複科目の履修に関する注意事項 ›	教職科目の履修に関する注意事項 ›
大学院科目の先取り履修に関する注意事項 ›	他大学科目（東京理工系大学）の履修に関する注意事項 ›	他学部・他学科科目の履修に関する注意事項 ›
転学部・編入学・転学科・再入学者等の特別履修に関する注意事項 ›	前期末卒業のための通年科目前期末評価実施願 ›	

https://www.dendai.ac.jp/about/campuslife/risyuu/

TDU

JABEEに関する問い合わせ

JABEEプログラムについてわからないことがあれば

ej-jabee@mail.dendai.ac.jp

まで問い合わせ下さい。

学生への就学指導および退学勧告

◆対象となる学生の基準

- 修学指導は、当該年次において以下の基準を満たす学生です。
  該当する学生は必ず本日のアドバイザーとの面談を行うこと。

◆前期開始時の修学指導対象者

2年次

- 2期連続してGPA が1.0 未満
- 必修科目を連続して単位未修得

の何れかに該当する学生

WebClass

https://els.sa.dendai.ac.jp/（webclass tduで検索）

上のリンクをクリックしてログイン画面を表示してください。

教育プログラムに関する
チェックシートの記入

WebClass：
【EJ学科】JABEEガイダンスコースの「2年生JABEE
チェックシート提出用」の添付ファイルをダウンロード

教育プログラムに関するチェックシート（2 年生対象）

学籍番号

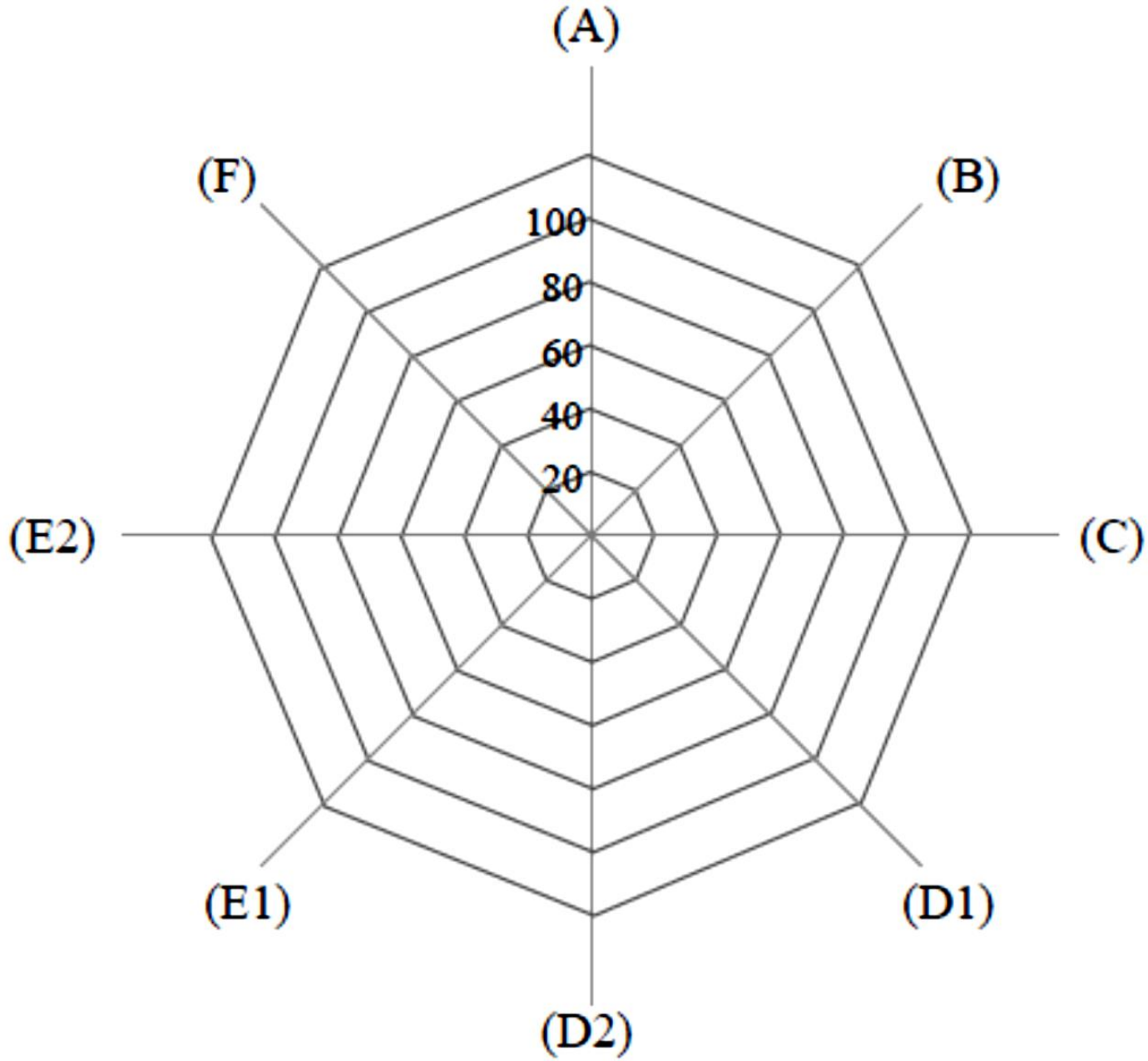
氏名

1. あなたが登録されている教育プログラムの□にチェックを入れなさい。

□電気電子専修プログラム　　□電気電子総合プログラム

2. 以下の表に、あなたが修得している単位数を記載し、充足率を計算しなさい。また、充足率を用いて、次のページのレーダーチャートを完成させなさい。

		電気電子工学科電気電子専修プログラム			
区分		区分単位数	学習教育目標に対する科目区分	必要最低単位数	充足率
共通教育科目	人間科学科目	_____単位/16 単位以上 （うち、グローバル教養、技術者教養それぞれから 2 単位必要）	（A）人間科学科目 （うち、グローバル教養から 2 単位必要）	_____単位/16 単位以上	_____%
			（B）技術者教養（技術者倫理）	_____単位/2 単位	_____%
	英語科目	_____単位/8 単位以上	（F）英語科目	_____単位/8 単位以上	_____%
専門教育科目	工学基礎科目 専門科目	_____単位/100 単位 （C、D1、D2、E1、E2、F の科目の合計単位数が 100 単位必要） ※1　C1、C2、C3 の合計単位数が 32 単位以上必要	（C）工学基礎科目（※1）	_____単位/32 単位以上	_____%
			（C1）数学科目	_____単位/6 単位以上	_____%
			（C2）自然科学科目	_____単位/6 単位以上	_____%
			（C3）ｺﾝﾋﾟｭｰﾀ科目	_____単位/4 単位以上	_____%
			（D1）専門科目	_____単位/31 単位以上	_____%
			（D2）実験科目	_____単位/8 単位	_____%
			（E1）デザイン科目	単位/4 単位以上	%



レーダーチャート

教育プログラムに関する
チェックシートの提出

日時：**4月15日（月）23時59分まで**

提出先：
WebClass【EJ学科】JABEEガイダンスコース内

「２年生JABEEチェックシート提出用」より提出

（**提出先の学年を確認して提出すること**）